



みんなで



鳥獣害対策!



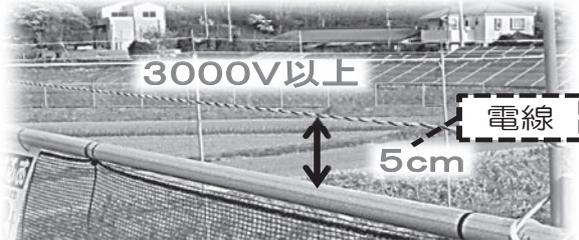
野生動物の侵入を許さない!

防護柵「電落くん」を点検しよう!

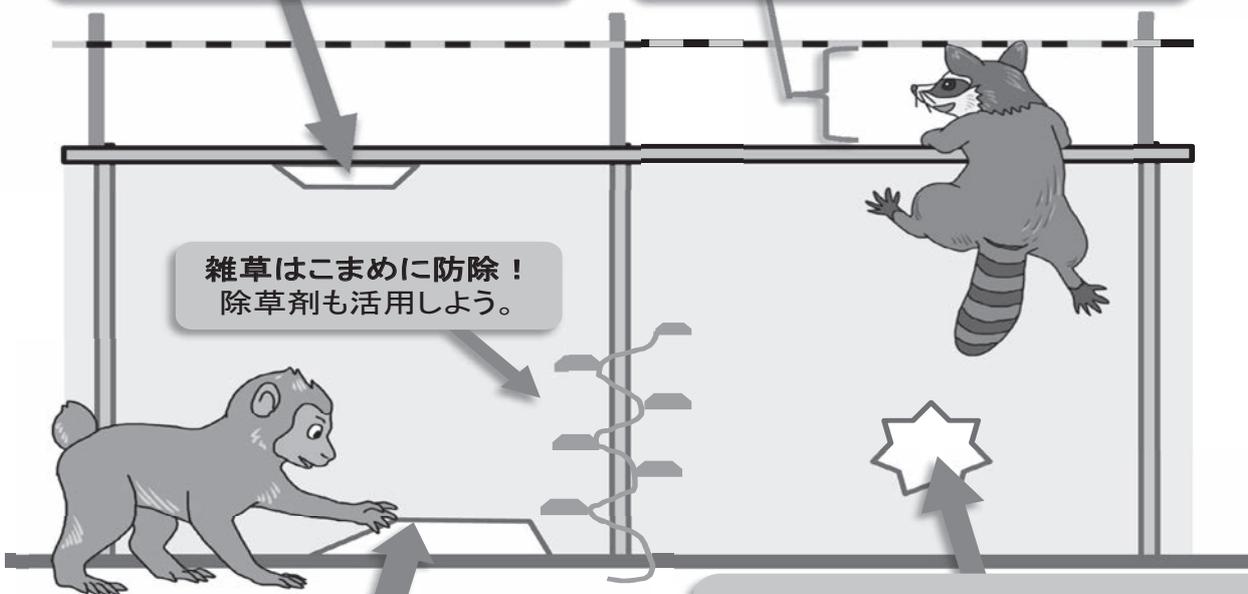
防護柵は、野生動物から農作物を守る優れたもの。しかし張りっぱなしでは、動物がネットを破ることも、植物が電線に触れて漏電することもあります。防護柵の効果を保つためには、**定期的な点検**が必要です。ポイントを押さえた防護柵の点検をしましょう。



ネットと支柱はすき間なく!
結束バンドでしっかり留めよう



電線と金属支柱は間隔5cm!
広すぎると、くぐりぬけてしまう



すき間があったら、埋めよう!
溝を掘って、ネットのすそを埋め込む。

破れていたら、ぬいとめよう!
動物は少しずつ柵を破ります。
修復には、結束バンドが安くて便利。



動物はまず、
地面と柵のすきまを狙います。
**ネットのすそは、
必ず埋めましょう!**

詳しい設置方法は「でんらくくん」で検索!

設置にあたっては、事前に各市町または秩父農林振興センターにご相談ください。

ご相談は

秩父地域鳥獣害対策協議会

電話：0494-25-1310

事務局：秩父農林振興センター

農業支援部

